

## 三宅島の現状 (その87)

平成16年9月13日  
三宅村現地本部 (三宅島)

### 【気象及び火山活動状況】 9月11日～9月25日

今期間の気象状況は、期間の前半、高気圧に覆われ晴れの日が多く、後半は南からの湿った空気の流入により雷を伴った雨の日が続きました。特に23日から24日にかけては局地的に強い雨が降り、23日に神着で1時間降水量23.0mm、24日には神着で25.5mm、伊豆で21.0mmを観測しました。24日の宵の内に大雨警報が発表されました。

火山の活動状況は、16日と25日に火口上800mまで上昇する白色の噴煙を観測しました。なお、三宅島近海を震源とした有感地震はありませんでした。

火山ガス(SO<sub>2</sub>)放出量の観測については、14日に警視庁、21日に東京消防庁の協力により実施した結果、それぞれ約3,300から5,200トン/日、約3,800から6,700トン/日を観測しました。

今期間の島内でのガス濃度(SO<sub>2</sub>)は、14日に三宅村役場で最大3.6ppmを観測しました(東京都環境局観測)。

### 【三宅島の現状】

秋分の日も過ぎた三宅島ですが、まだ暑い日が続いております。しかしながら、ようやく三宅島にも秋の便りがあちらこちらに少しずつ見え隠れしてまいりました。

日本中が記録的な猛暑に見舞われた今年の夏でしたが、その終わりを告げるかのように夏の高気圧と秋の冷たい空気がぶつかり合い、島内でも激しい雨が降ってくることもあります。

このような急変する天候の中でもしっかりと耐える砂防ダムなどを見るたびに防災作業にかかわる皆様の努力による復旧作業も着実に進み、帰島に向けさらに前進していることを実感いたします。

### 【滞在型および日帰り帰宅の実績】

今期間は日帰り帰宅のみの実施

9月15日 阿古地区 参加者 44世帯 71名

問合せ先：三宅村現地本部 (三宅島) 04994-6-1549

## 三宅島の二酸化硫黄濃度の状況について

(8月1日 ~ 8月31日)

測定地点	測定 日数 (時間)	日平均値 >0.04ppm 日数(割合)	時間値 >0.1ppm 時間(割合)	5分値 >2ppm 回数(割合)	日平均値 の月平均 (範囲:ppm)	1時間値 最高値 [ppm] (出現日)	5分値最高値 [ppm] (出現日時)
三宅支庁	31 (739)	4 (12.9%)	50 (6.8%)	1 (0.0%)	0.03 (0~0.31)	1.34 (8/05)	2.71 (8/05, 16:25)
美茂井器具置場	31 (734)	9 (29.0%)	77 (10.5%)	2 (0.0%)	0.05 (0~0.17)	1.22 (8/24)	2.76 (8/24, 04:50)
逢の浜温泉	31 (738)	16 (51.6%)	166 (22.5%)	125 (1.4%)	0.17 (0~0.70)	2.60 (8/14)	4.29 (8/14, 03:40)
三池消防器具置場	31 (739)	9 (29.0%)	100 (13.5%)	190 (2.1%)	0.13 (0~1.34)	4.62 (8/20)	5.64 (8/20, 19:40)
三宅村役場	31 (743)	5 (16.1%)	56 (7.5%)	137 (1.5%)	0.09 (0~1.49)	3.88 (8/25)	5.70 (8/25, 05:25)
三宅島空港	31 (737)	3 (9.7%)	24 (3.3%)	34 (0.4%)	0.03 (0~0.53)	3.51 (8/25)	4.34 (8/25, 15:45)
御嶽神社バス停	29 (715)	1 (3.4%)	7 (1.0%)	0 (0.0%)	0.00 (0~0.08)	1.22 (8/21)	1.89 (8/21, 02:40)
坪田公民館	(31) (739)	0 (0.0%)	10 (1.4%)	0 (0.0%)	0.00 (0~0.03)	0.28 (8/12)	0.61 (8/12, 06:05)
アカコッコ館	31 (739)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	0.00 (0~0.02)	0.14 (8/25,26)	0.52 (8/12, 11:45)
薄木生コン工場	31 (737)	1 (3.2%)	9 (1.2%)	1 (0.0%)	0.01 (0~0.06)	0.77 (8/15)	2.23 (8/15, 12:20)
薄木バス停	31 (736)	2 (6.5%)	8 (1.1%)	23 (0.3%)	0.01 (0~0.32)	2.28 (8/15)	4.00 (8/15, 12:50)
阿古船客待合所	31 (739)	5 (16.1%)	54 (7.3%)	16 (0.2%)	0.03 (0~0.28)	1.96 (8/21)	3.08 (8/21, 09:40)
ふるさと体験トレック	31 (743)	5 (16.1%)	49 (6.6%)	18 (0.2%)	0.04 (0~0.50)	2.91 (8/21)	4.03 (8/21, 09:30)
伊ヶ谷老人福祉館	31 (739)	10 (32.3%)	115 (15.6%)	42 (0.5%)	0.10 (0~0.90)	2.29 (8/23)	3.36 (8/23, 07:55)

※ 1時間値 : 0.1ppm (1時間値とは、正時から正時の1時間の平均濃度)  
 日平均値 : 0.04ppm (日平均値とは、1時間値の1日の平均値)



- A** 現時点で長期的影響の目安におおむね達している観測点
- B** 現時点で長期的影響の目安に達していない観測点
- ...** 現時点で長期的影響の目安に達している観測点であるが、高感受性者が注意を要する月平均時間(分)

伊ヶ谷老人福祉館		
長期	年平均値(ppm)	0.04
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	5.0
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	1,663
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	874
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	120
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	1

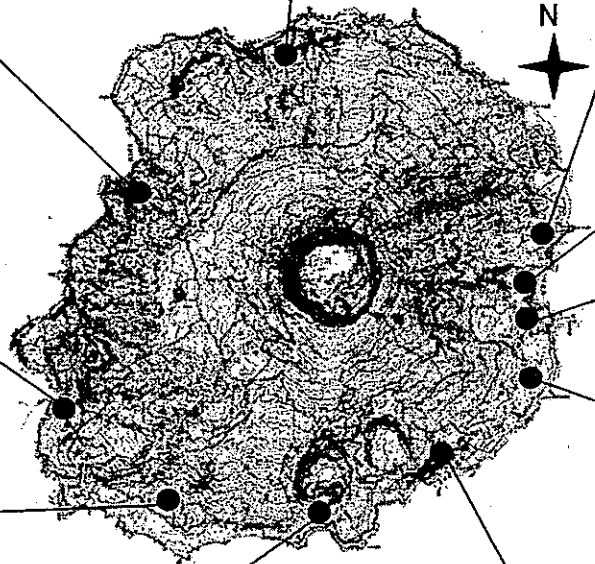
三宅支庁		
長期	年平均値(ppm)	0.02
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	2.9
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	816
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	322
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	22
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	0

逢の浜温泉		
長期	年平均値(ppm)	0.19
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	26.1
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	8,289
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	4,027
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,004
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	26

三池消防器具置場		
長期	年平均値(ppm)	0.34
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	31.8
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	11,651
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	7,885
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,929
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	96

阿古港船客待合所		
長期	年平均値(ppm)	0.05
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	7.7
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	2,308
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	1,190
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	207
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	1

三宅村役場		
長期	年平均値(ppm)	0.44
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	27.8
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	10,326
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	8,390
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	3,604
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	373



薄木生コン工場		
長期	年平均値(ppm)	0.17
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	15.9
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	5,286
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	3,713
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,082
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	14

アカコッコ館		
長期	年平均値(ppm)	0.03
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	5.2
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	1,485
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	705
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	136
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	11

坪田公民館		
長期	年平均値(ppm)	0.02
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	3.3
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	864
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	422
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	95
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	3

三宅島空港		
長期	年平均値(ppm)	0.31
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	22.0
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	7,718
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	6,077
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	2,729
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	95

\* データは平成15年9月1日から平成16年8月31日まで。

二酸化硫黄濃度の目安に照らした各観測点の状況

濃度 (ppm)

0.60

0.50

0.40

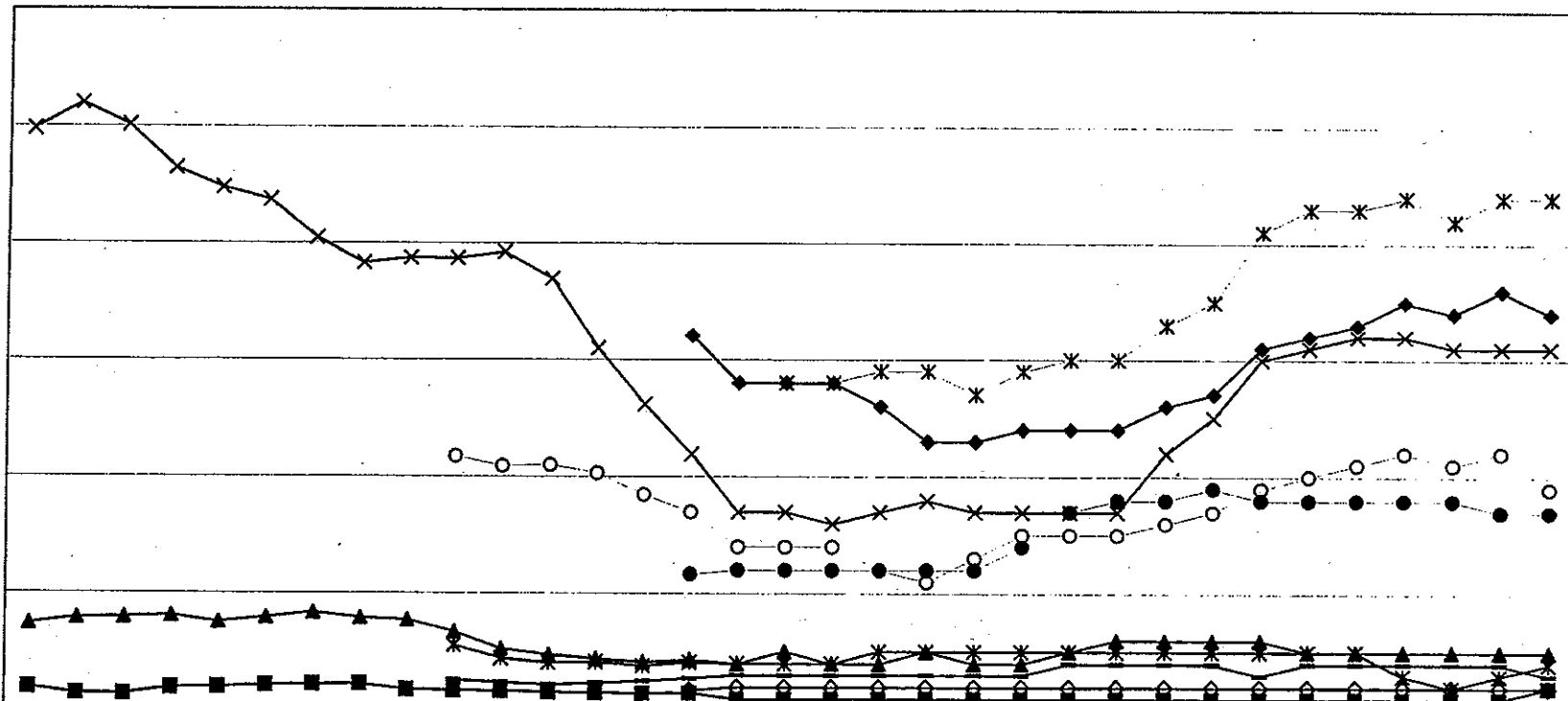
0.30

0.20

0.10

期間 0.00

- 三宅支庁
- 逢の浜温泉
- ◆ 三池消防器具置場
- \* 三宅村役場
- × 三宅島空港
- ◇ 坪田公民館
- アカッコ館
- 薄木生コン工場
- ▲ 阿古船客待合所
- ✱ 伊ヶ谷老人福祉館



	13.1-13.12	13.2-14.1	13.3-14.2	13.4-14.3	13.5-14.4	13.6-14.5	13.7-14.6	13.8-14.7	13.9-14.8	13.10-14.9	13.11-14.10	13.12-14.11	14.1-14.12	14.2-15.1	14.3-15.2	14.4-15.3	14.5-15.4	14.6-15.5	14.7-15.6	14.8-15.7	14.9-15.8	14.10-15.9	14.11-15.10	14.12-15.11	15.1-15.12	15.2-16.1	15.3-16.2	15.4-16.3	15.5-16.4	15.6-16.5	15.7-16.6	15.8-16.7	15.9-16.8	
三宅支庁	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	
逢の浜温泉										0.22	0.21	0.21	0.20	0.18	0.17	0.14	0.14	0.14	0.12	0.11	0.13	0.15	0.15	0.15	0.16	0.17	0.19	0.20	0.21	0.22	0.21	0.22	0.19	
三池消防器具置場															0.32	0.28	0.28	0.28	0.26	0.23	0.23	0.24	0.24	0.24	0.26	0.27	0.31	0.32	0.33	0.35	0.34	0.36	0.34	
三宅村役場																	0.28	0.28	0.29	0.29	0.27	0.29	0.30	0.30	0.33	0.35	0.41	0.43	0.43	0.44	0.42	0.44	0.44	
三宅島空港	0.50	0.52	0.50	0.48	0.45	0.44	0.40	0.38	0.39	0.39	0.39	0.37	0.31	0.28	0.22	0.17	0.17	0.16	0.17	0.18	0.17	0.17	0.17	0.17	0.22	0.25	0.30	0.31	0.32	0.32	0.31	0.31	0.31	
坪田公民館																0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
アカッコ館												0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03
薄木生コン工場																0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.14	0.17	0.18	0.18	0.19	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.17	0.17
阿古船客待合所	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	
伊ヶ谷老人福祉館										0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.03	0.02	0.03	0.04

《三宅島商工業者・農林漁業者の皆さまへ》

平成16年10月1日  
東京都三宅村役場

災害復旧資金融資および利子補給について（お知らせ）

この度の、三宅島火山活動等により被害を受けた中小企業者および農林漁業者の皆さまに対する、東京都および政府系金融機関からの「災害復旧資金」等について、下記のとおり受付期間の延長を行うことになりました。

記

1. 申込期間の延長

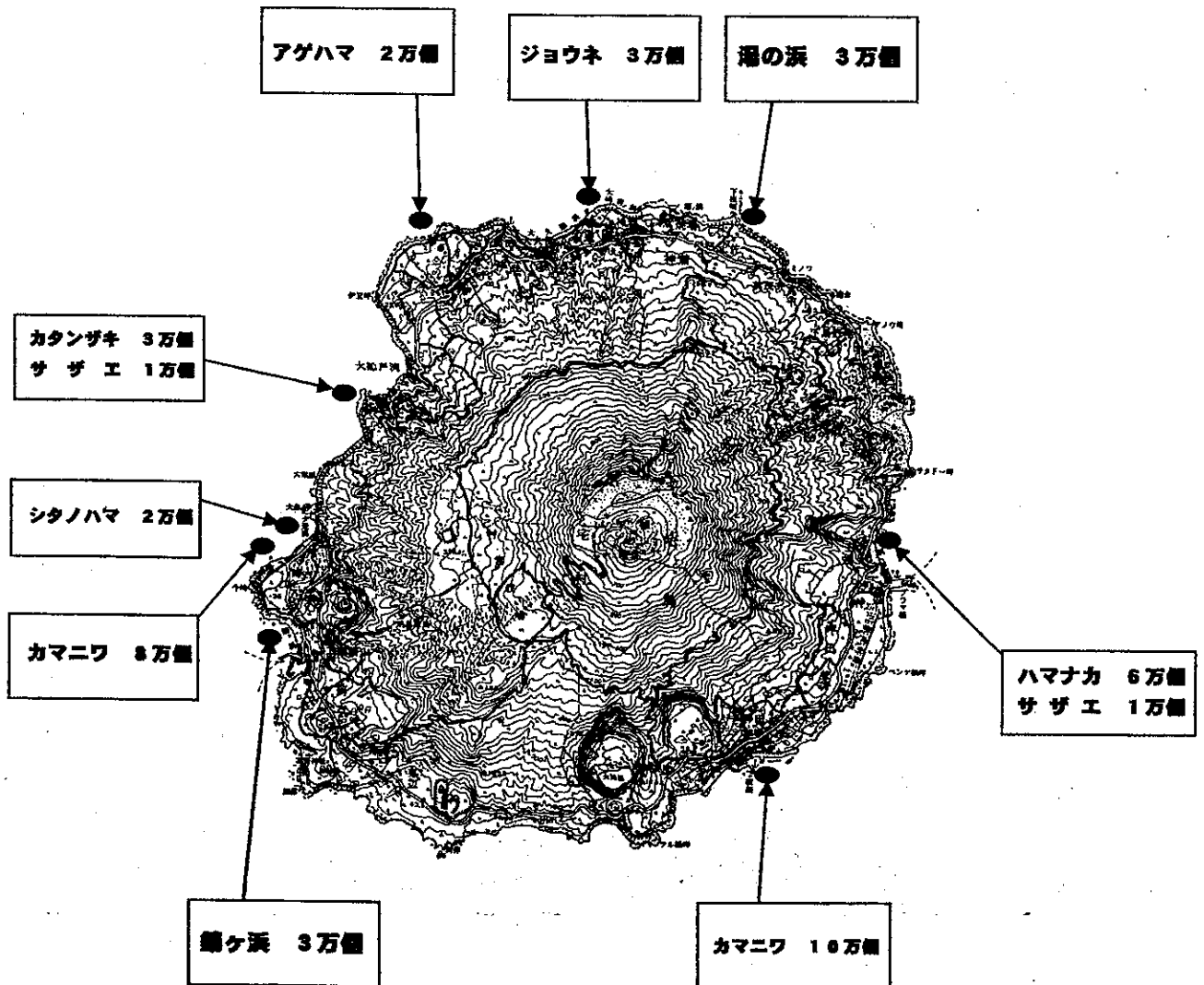
- 対象者：三宅島火山活動および新島・神津島近海地震等により被害を受けた者。  
(既に実施している、東京都および政府系金融機関の災害復旧のための資金貸付および利子補給措置について、「平成16年9月30日」であった受付期間を「平成17年3月31日」まで延長します。)

【お問合せ先】

商工業関係者	■ 東京都産業労働局金融部金融課《担当者：阿部》 電話（直通）03-5320-4879 （都庁内線）36-834
	■ 三宅村商工会《担当者：村上・菊地》 電話（直通）042-540-3363
農林漁業関係者	■ 東京都産業労働局農林水産部調整課《担当者：刈田》 電話（直通）03-5320-4817 （都庁内線）37-134
	■ 東京島しよ農業協同組合《担当者：石井》 電話（直通）03-3370-0224
	■ 三宅島漁業協同組合《担当者：山上》 電話（直通）03-5783-2181

# 平成16年度 とこぶし放流漁場位置図

実施日：平成16年8月5日(木)  
三宅島漁業協同組合



三宅島漁業協同組合では、平成16年8月5日(木)に、平成16年度事業として、トコブシ稚貝を9カ所40万個のほか、試験的にサザエ稚貝を2カ所に2万個の放流を実施しました。

このトコブシの放流は、噴火災害により被害を受けた磯根資源の早期回復と、帰島後の速やかな漁業再開のため三宅村、東京都の補助支援を受けて避難前からも継続して行っています。

放流に際して、周囲の状況を観察して見ましたが、トコブシ、天草はそれぞれの場所によって量の多少はあるものの各放流場所で確認することができました。魚類はフエフキダイ、イシダイなどが多くの場所で確認されました。また、泥流による被害で壊滅的打撃を受けたかに見られたカタンザキ(伊ヶ谷)のトコブシ、天草が見事に回復していたのが、特に目立ちました。

トコブシ稚貝等の放流・漁場の状況

実施日 : 2004年8月5日(木)

天候 : 曇り後晴れ

水温 : 27~28℃

三宅島漁業協同組合

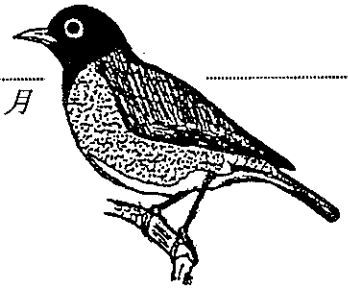
	神着		伊豆	伊ヶ谷	阿古		坪田	
	ジョウネ	湯の浜	アゲハマ	カタンザキ	カマニワ(シタノハマ含む)	錆が浜	カマニワ	三池ハマナカ
放流量	3万個	3万個	2万個	3万個 サザエ(1万個)	10万個	3万個	10万個	6万個 サザエ(1万個)
トコブシ	トコブシ数はまばらで貝の身も薄い。放流員も多く見られるが、成長が遅いようだ。岩と岩との間に小石なども見られた。	餌となる海藻類が多く、全体的に成長は良好で繁殖状況は良い。	餌となる海藻類が少ない状態で生息状況はあまり良好ではない。	餌となる海藻類の繁殖が良いと思える為、殻も大きく身も厚い。又、天然貝の繁殖状況も良い。	全体に5~6cm前後のトコブシが中心。放流員については漁獲サイズ(5cm以下)のトコブシが昨年より多く見られた。	海藻類が少ない。全体に殻も小さく、身も薄い。	漁獲サイズ6cm前後のトコブシが多く見られ、放流員も大きくはないが、前年に比べ多く見られた。	泥流等の影響を受けたためか、海藻類は少ないが、トコブシの生息状況はさほど悪くはない。
天草	天草(マクサ)はまばらであり、他の海藻類も昨年と見た目はあまり変わらない。	天草(マクサ、アラメ)は多く見られるが、時期のせいかわからない。全体に黄ばんでいる。又、海藻類も多い。	天草(マクサ)はまばらであり、他の海藻類も昨年より悪く、岩上に石灰藻が多く見られた。	天草(マクサ)が広い範囲で確認され、他の海藻類も多く見られた。	天草(マクサ、オバクサ)がまばらに見られ、岩上には石灰藻が目立った。	天草(オバクサ)は見られるが草丈が短い。又、小さな石が浅い所で多く見られた。	天草(マクサ)の繁殖状況は昨年と比べると、あまり良くなかった。	灯台寄り、天草等の海藻類は少なく小さな石が見られ、石灰藻が多い。棧橋寄りには海藻類は見られた。
魚影	魚群は見られないが、メジナ(幼魚)等は多く見られた。	メジナの幼魚は多く見られた。	魚はあまり見られなかった。	雑魚(ベラ・スズメダイ・ブダイ等)は多くみられた。	雑魚(スズメダイ・ベラ等)は見られた。	特に目立つ魚は見られない。	イシダイやイセエビ等は多く見られた。	雑魚等は多く見られたが、他の魚は見られなかった。
目立った魚種	メジナ フエフキダイ カサゴ	メジナ フエフキダイ	フエフキダイ	イシダイ フエフキダイ サンノジ	フエフキダイ サンノジ ブダイ	フエフキダイ	イシダイ イセエビ フエフキダイ	メジナ イシダイ フエフキダイ
泥流による影響	多少あり	多少岩の間に砂が堆積している。	見受けられない	多少岩と岩の間に砂が見られる。	見受けられない	見受けられない	見受けられない	岩と岩の間に小さな石や砂が見られる。

※放流作業にあたって、放流地周辺等の状況について、気付いた事項をまとめました。

※なお、放流場所は、平成16年5月25日~27日に実施された水産試験場の海底調査を基に放流場所を選定した。(坪田、アラキは当日海上が悪く放流することが出来なかった。)



# あかこっこ



## 三宅島「ふるさとふれあい体験事業」に協力

去る8月24日に、三宅島において「ふるさとふれあい体験事業」(三宅村教育委員会主催)が開かれました。この事業は、火山活動により島を離れた島の子供たちに自然を体験させ、故郷への思いを深めようという趣旨で行われたもので、今年で3年目になります。なお今回は、三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館のレンジャーが講師として参加しました。三宅島の児童・生徒77人、父兄53人、計130人の参加者がありました。

あいにく当日は悪天候で、当初予定していた大路池での野鳥観察をすることはできませんでしたが、久しぶりに島の自然や空気を肌で感じることができました。また、緊急火山対策避難施設(伊豆)の中で、島の自然の現状と島にすむアカコッコやオーストンヤマガラなどの貴重な野鳥についてレンジャーが解説しました。



三宅島の野鳥を紹介するレンジャー(東京都教育庁 三宅出張所 提供)

三宅島は、来年2月には避難指示が解除され住民の帰島が始まります。アカコッコ館は、建物の損壊等の被害は少ないため、比較的早い時期に復旧が進められると思われます。帰島後は、三宅村等との連携を取り合って、噴火前の事業を再開する他に、より一層の自然情報の発信や島の復興にとって大切な自然ガイドの養成、自然環境の変化の継続的な調査、自然環境の復元事業などに取り組んでいく予定です。

アカコッコ館では、これから一日でも早く皆さまをお迎えできるよう準備を進めていきます。引き続き、ご支援をよろしくお願いいたします。

## アカコッコ館・行事のご案内

アカコッコ館では現在、都内での行事を開催しています。今年度は、3回の行事を、日本野鳥の会バードプラザ(地図参照)で開催します。  
いずれの講座とも無料、定員30名です(申し込み不要。当日バードプラザで受付)。  
皆さま、ふるってご参加下さい。

### ◆三宅島自然講座 ー第1回 三宅島の森と野鳥ー

日時：10月30日(土) 14:00～16:00

内容：避難解除直前の三宅島の自然の様子を3回シリーズでお伝えします。火山活動によって三宅島の森はどうなっているのか。アカコッコやオーストンヤマガラは？

### ◆三宅島自然講座 ー第2回 植物の移り変わりー

日時：11月20日(土) 14:00～16:00

内容：2000年噴火によって三宅島の植物はどうなったのか。火山ガスが継続的に流れている場所とそうでない場所との違いは？ 一方、順調に緑が回復してきている場所もあります。

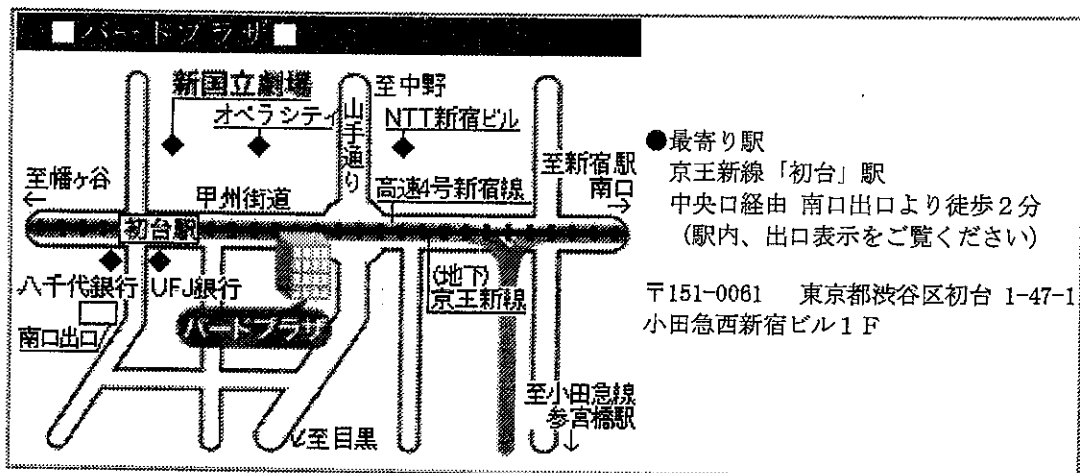
### ◆三宅島自然講座 ー第3回 火山と人の暮らしー

日時：12月4日(土) 14:00～16:00

内容：古くから幾度となく噴火を繰り返してきた三宅島。これまでの噴火と2000年噴火との違いは？ 帰島後の島での暮らしはどうなるのでしょうか？

【講師】：山本裕(アカコッコ館レンジャー)

【お問合わせ先】03-5358-3584(12:00～19:00)



☆☆☆☆☆☆「アカコッコ館自然だより」を更新中！☆☆☆☆☆☆

三宅村のホームページ「村民の広場」において、三宅島の自然や生き物を毎月テーマを決めて紹介しています。ホームページのアドレスは次のとおりです。ぜひご覧下さい。

[http://www.miyakemura.com/hiro/info\\_akakokkan\\_top.htm](http://www.miyakemura.com/hiro/info_akakokkan_top.htm)

発行：三宅島自然ふれあいセンター アカコッコ館

〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田4188

(連絡先) 財団法人日本野鳥の会 サンクチュアリ室

〒151-0061 東京都渋谷区初台1-47-1 小田急西新宿ビル1F

TEL 03-5358-3517/FAX 03-5358-3608

平成 16 年 9 月 29 日

三宅島被災者のみなさまへ

社団法人 東京都エルピーガス協会

## 「三宅島被災に関するアンケート」のお願い

拝啓

中秋の候、村民のみなさまにおかれましては、お元気で過ごしのことと思います。

さて、当協会では来年 2 月に帰島なさる村民のみなさまが安心して生活いただけますよう、LP ガスの設備工事を、村民のみなさまのご了解を得ながら進める準備をいたしております。今回の LP ガスの供給に関わる一般住宅のガスメータ（マイコン組み込み）および供給設備（容器からガスメータまで）は、LP ガス販売店の負担とさせていただきます。ただし、消費設備（ガスメータの出口からガス器具まで）はお客様のご負担になります。

このアンケートは、被災地における住民のみなさまのご苦勞やお気持ちをうかがい、これからのみなさまの生活のなかで LP ガスの果たす役割について役立てさせていただくことと、今後の災害発生時における LP ガス供給のありかたについて参考にさせていただくことを目的としております。

故郷を離れ大変な生活をされているところ、お手数をおかけいたしますが、なにとぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

このアンケートについてのお問い合わせは下記にお願いいたします。

社団法人 東京都エルピーガス協会

電話 03-5362-3881 担当：笠井

問10) 地震噴火災害にあわれるまで、LPガス設備についてどの程度までご存知でしたか？

- ① 平常時のガス設備の安全性について  
 詳しく知っていた  漠然と知っていた  あまり知らなかった
- ② 平常時の炊事・湯沸かし器などガス器具の安全性について  
 詳しく知っていた  漠然と知っていた  あまり知らなかった
- ③ 災害時におけるガス設備の安全性について  
 詳しく知っていた  漠然と知っていた  あまり知らなかった
- ④ 災害時の炊事・湯沸かし器などガス器具の使用について  
 詳しく知っていた  漠然と知っていた  あまり知らなかった

問11) 帰島時、LPガス設備の改善工事が完了し、ご使用いただける予定です。それについてあなたはどのように思っていますか？

(1つのみお答え下さい)

- 災害対応の設備であって欲しい
- より安全な設備であって欲しい
- 使いやすい設備であって欲しい
- 外部から分りやすい設備(露出配管)であって欲しい
- その他 \_\_\_\_\_

問12) 帰島してから、LPガスの安全対策、利用情報などについて何を望みますか？(いくつでもお答え下さい)

- LPガスそのものの安全性についての情報が欲しい
- ガス器具の安全情報が欲しい
- ガス器具の使い方情報が欲しい
- ガス器具の点検・修理の事前情報が欲しい
- 今まで使っていた以外の、新しいガス器具の情報が欲しい
- 最新式の安全性の高いガス器具の情報が欲しい
- その他 \_\_\_\_\_

問13) その他、LPガスについて思いついたことをご記入ください。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

ありがとうございました。

## 三宅島被災に関するアンケート

このアンケートは、三宅島で被災されたみなさまにライフライン(生活をするために必要な水道・電気・ガス・通信など)のひとつであるLPガスについて何うものです。ご回答いただいた内容は、集計・分析して報告書にまとめ、今後の被災時におけるライフラインのあり方や復旧活動の参考にさせていただきます。帰島された後、LPガスを安全・快適にお使いになるために、ぜひ、ご協力いただきますようお願いいたします。ご回答いただいた内容は、統計以外の目的にはいっさい使用いたしません。

**10月15日(金)までに同封の返信用封筒でご投函ください。**

<プロフィール> (該当する番号に○をつけてください)

- ① 回答していただいた方は？ 1. 世帯主 2. 配偶者 3. それ以外の方
- ② あなたの性別は？ 1. 男性 2. 女性
- ③ あなたの年齢は？ 1. 20代 2. 30代 3. 40代  
4. 50代 5. 60代 6. 70代以上
- ④ 世帯主のご職業は？ 1. 農・林・水産業 2. 公務員 3. 会社員  
4. 会社役員 5. 自営業 6. その他
- ⑤ ご家族の人数は？ 1. 1人 2. 2人 3. 3人  
4. 4人 5. 5人 6. 6人以上
- ⑥ ご家族の構成は？ 1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 親子二世帯  
4. 親子孫三世帯 5. その他
- ⑦ 三宅島にお住まいの年数は？ 1. 5年以内 2. 10年以内 3. 20年以内  
4. 30年以内 5. 31年以上

問1) 平成12年6月26日18時30分頃から地震が激しさを増し始めました。その時、あなたは、何をしていましたか？

- 買い物に行っていた     仕事だった     外出していた  
 夕食の支度をしていた     夕食中だった     一家団らん中だった  
 その他 \_\_\_\_\_

問2) 群発地震が始まってからしばらくの間、食事の支度はどうしていましたか？  
(1つのみお答え下さい)

- 危ないので火を使わない料理にしていた  
 気にしていると切りがないので普段通り使っていた  
 いつでも消せるようにコンロから離れずに調理をしていた  
 怖いので、お弁当を買ってくるなど火を使わずに過ごした  
 その他 \_\_\_\_\_

問3) 地震活動が激しさを増し始めた時、またはより激しい活動になっていった時、どんな不安が増幅したり、起こってきたかを教えてください。(自由にご記入ください)

問4) 噴火と聞いて、その時あなたは何が一番不安になりましたか？(1つのみお答えください)

- 火事の心配     火砕流などの状況     家屋の倒壊  
 ライフライン(電気・ガス・水道)の損壊     情報の断絶  
 家族の安否     貴重品の持ち出し     避難の仕方や場所  
 その他 \_\_\_\_\_

問5) 災害にはさまざまなものがあります。つぎにあげたそれぞれの災害について、あなたはどのような時にどんな不安を持つかを教えてください。(主なもの2つ以内お答えください)

<台風>の時:

- 家族の安否     貴重品の持ち出し     ライフラインの損壊  
 家屋の崩壊     家財の損壊     情報の断絶     避難  
 その他 \_\_\_\_\_

<地震>の時:

- 家族の安否     貴重品の持ち出し     ライフラインの損壊  
 家屋の崩壊     家財の損壊     情報の断絶     避難  
 その他 \_\_\_\_\_

問6) 台風・地震とは違って「噴火という災害」時の特徴的心理状態を教えてください。(自由にご記入ください)

問7) 先の噴火災害のときのLPガスに対し、下記のことにお答えください。

- ① 振動によってLPガス容器が倒れ、引火爆発するのではないかと  
思いましたか？  
 思った     思わない     わからない
- ② LPガス配管の折損によりガスが漏れ、爆発につながるのではないかと  
思いましたか？  
 思った     思わない     わからない
- ③ 火山ガスの影響によってガスが爆発するのではないかと  
思いましたか？  
 思った     思わない     わからない
- ④ その他LPガスについてどんな不安がありましたか？

問8) ガス供給には都市ガスのように導管(地中等)によるものとLPガスのように容器で各戸に配達する場合があります。災害時にはどちらが安全だと思えますか？

- 導管供給方式  
 LPガスによる各戸配達方式  
 わからない

問9) LPガスは貴重な生活燃料のひとつですが、LPガスについてどのように思われていますか？(いくつでもお答え下さい)

- どこでもガスが使えるので便利である  
 損壊しても個々の被害で済む  
 災害時の復旧がしやすいと思う  
 LPガス容器が爆発しないかと不安  
 容器の交換が面倒だ  
 容器の交換に来てくれるからいろいろ情報が聞ける  
 ガス料金が高いのではないかと  
 その他 \_\_\_\_\_